

セックス、女、喪失、死、そして運命…
究極の男女のかたち

THE LOSS OF
SEXUAL
INNOCENCE

セクシュアル・イノセンス マイク・フィギス監督作品



ジュリアン・サンズ サフロン・バロウズ ステファノ・ディオニジ ケリー・マクドナルド ジョナサン・リース・マイヤーズ

SUMMIT ENTERTAINMENT IN ASSOCIATION WITH NEWMARKET CAPITAL GROUP PRESENT A RED MILLET FILM "THE LOSS OF SEXUAL INNOCENCE" JULIAN SANDS SAFFRON BURROWS STEFANO DIONISI KELLY MACDONALD JONATHAN RITS-MEYERS MICHIE BY MIKE FIGGIS EDITED BY MATTHEW WOODS DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY BENOIT DELHOMME A.F.C. CO-PRODUCER BARNIE BRESH EXCLUSIVE PRODUCER PATRICK WACHSBERGER PRODUCED BY MIKE FIGGIS & ANNE STEWART WRITTEN AND DIRECTED BY MIKE FIGGIS ©THE RED MILLET LP 1998 All Rights Reserved.

1998年 / アメリカ映画 / カラー / ワイスタサイズ / ドルビーデジタル / 全6巻 / 106分 提供:フジクリエイティブコーポレーション / K2エンタテインメント 配給:K2エンタテインメント

構想17年、『リービング・ラスベガス』のマイク・フィギス監督がついに完成させた衝撃の話題作!

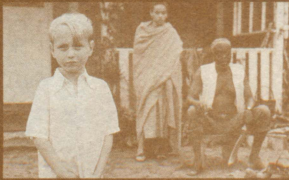
セックス、女、喪失、死、そして運命が綴られた衝撃の話題作!

アカデミー賞に輝いた『リービング・ラスベガス』(95)の マイク・フィギスが仕掛けた究極の男と女の物語

人間の本能と欲望を赤裸々にかつエロティックに描いたこの秋一番のセンセーショナル・ムービー『セクシュアル・イノセンス』。ミュージシャン、脚本家、舞台演出家、そして映画監督とフィールドを超え多分野で活躍を続けるマルチクリエイター、マイク・フィギス。彼自身の限りなく自伝的な(セックスをめぐる体験)の数々が、目のさめるような刺激的な映像とジャズ&クラシックの旋律とともにあなたの心に潜む(イノセンス(無垢))を喚び起こす!



—禁断の果実を口にしたのはいつだったのか?—失われゆく(無垢なる自分)



誰でも経験する性的な体験の第一歩...

アフリカ。青く茂ったトウモロコシ畑をくりぬけ、少年が息をひそめて覗き見たものは—薄暗い部屋の中で繰り返される老人と下着姿の混血少女とのなともみだらな光景。5歳のイギリス人少年ニックに残した記憶は、失われゆく(無垢なる自分)の始まりであった。16歳、ガールフレンドとの初体験が父親の登場で未遂に終わったこと。そして成人したニックが再びアフリカ大地で出会う残酷な運命の調べ—物語はひとりの男の官能的な体験を辿りながら、彼が遭遇する奇妙な運命を綴っていく。



ジョナサン・リース・マイヤーズがみせる思春期の憂鬱

出演は、監督自身を投影したニック役に『キング・フィールド』のジュリアン・サンズ。いまにも壊れそうな思春期の愁いをもつ16歳時のニックには『ヘルベット・ゴールドマン』で一躍人気を獲得した若手俳優ジョナサン・リース・マイヤーズが扮し、その恋人役には『トレインスポッティング』以降イギリス映画界で活躍するケリー・マクドナルドが出演。またマイク・フィギスの恋人であり、『ディーブ・ブルー』などメジャー作品にも進出している女優、サフロン・バロウスが強い存在感をみせている。



ジャズ、クラシックピアノ、そしてアフリカを感じさせるサウンドの魅力!

マイク・フィギス作品の大きな魅力となる音楽は、トランペッターでもあるフィギス自身がプロデュース、作曲、演奏までを手がけた、心癒す最高に贅沢なナンバー。クラシックのピアノナンバー、ジャズ、アフリカのスパイスをきかせたサウンドでドラマチックに仕上げ、アディエマスのヴォーカリスト、ミリアム・ストックレーがヴォイス・パフォーマーとして参加しているのもチェック。



出演:ジュリアン・サンズ『キング・フィールド』/サフロン・バロウス『ディーブ・ブルー』
ステファノ・アイオニジ『カストラー』/ケリー・マクドナルド『トレインスポッティング』
ジョナサン・リース・マイヤーズ『ヘルベット・ゴールドマン』
脚本・監督・音楽:マイク・フィギス『リービング・ラスベガス』『ワン・ナイト・スタンド』
製作:マイク・フィギス、アニー・スチュワード/製作総指揮:トリック・ワチェスバーガー
撮影:ブワドム『青いワキの香り』
日本語版字幕:斎藤敦子 オリジナルサウンドトラック監:ユニバーサル ミュージック

THE LOSS OF SEXUAL INNOCENCE

セクシュアル・イノセンス

ホームページアドレス <http://www.fujicreative.com/movie.html>

12月30日(土)よりお正月ロードショー!!

連日 12:40 2:40 4:40 6:40

【2001年1月19日(金)まで】

シネ・ヌーヴォ

※ただし、1/1(月・祝)は休映いたします。

特別鑑賞券1500円好評発売中!!

■当日/一般1800円、学生1500円、
高校1300円、
中・シニア1000円

地下鉄中央線「九条駅」6番出口下車
大阪ドーム方向へ徒歩2分
TEL06-6582-1416
<http://terra.zone.ne.jp/cinenouveau/>

